

誰もが自分らしい生き方を選択できる 男女共同参画社会をめざして

男女共同参画社会とは、どんな社会でしょうか。

皆さんは、「男だから」「女だから」とか、「男らしく」「女らしく」といった枠にとらわれて、自分の望むどおりのことができなかったことはありませんか？男女共同参画社会とは、男性と女性といった性別にかかわらず、自分の行きたい学校へ行き、なりたい職業につき、家事・育児・介護も、町内会などの地域の活動も等しくできる、そんな自分らしい生き方を責任をもって、平等に選択することができる社会です。

狛江市と狛江市男女共同参画推進委員会では、そんな社会の実現を目指し、様々な取組みを進めています。

狛江市男女共同参画推進フォーラム
平成29年1月29日（日）

フジテレビアナウンサー 笠井信輔さんの講演

（来場者数：男性22名女性83名計105名）

笠井さんは狛江市出身ということもあり、地元トーク満載でお話は始まりました。

20数年前、妻の出産に立ち会うために生放送を休んだアナウンサーとして話題になり、その反響は大きかったけれど、そのほとんどがお褒めの言葉。「大事な仕事をよく休んだ！」「会社は看板アナウンサーをよく休ませた！」といった言葉を聞き、会社より世の中の方が進んでいると感じたそうです。

「子育てには誰かの助けが必要。」笠井さん自身も3人の子どもを育てるため、地域の人、友達、公園仲間、そして家族、色々な助けを借りました。子どもを持つ女性が社会に出たいと言った時、周りの人はそれをわがままととらえることなく、背中を押してほしい。自分の心の健康、自分の将来のため、そして健やかな育児のために働くのもいい、そんな女性を支えるのは夫であり家族なのです。

また、東日本大震災の取材を通じて感じたこととして、日頃の訓練の大切さと、いざという時に知り合いがいることの大切さについてもお話いただきました。



狛江市・小金井市・国立市の市民交流会
平成28年7月31日・10月22日

＜第1回＞
平成28年7月31日（日）国立市役所にて
参加者 狛江市4人、小金井市5人、国立市4人

＜第2回＞
平成28年10月22日（土）国立市役所にて
参加者 狛江市5人、小金井市3人、国立市4人

「今考えたい男女共同参画」について意見交換



＜交流会で出た意見＞

- ◇産休・育休・時短制度に対する職場の理解がなかなか得られない。（ワークライフバランス）
- ◇子どもの遊び場、集まれる場所が少なくなっている。ぜひ子どもの居場所づくりを。（子育て）
- ◇いざという時に隣近所で助け合うため、日頃から顔の見える関係づくりをしたい。（防災）
- ◇将来、誰にでもやってくる問題。今のうちから老後の居場所づくりをしておこう。（介護）
- ◇身近に当事者がいるかもしれない。多様性を認め、誰もが暮らしやすい社会をつかっていくことが大切。（LGBT）

※LGBTとは、レズビアン(Lesbian)、ゲイ(Gay)、バイセクシュアル(Bisexual)、トランスジェンダー(Transgender)の人々の総称を表す頭字語

狛江市で自分らしく活躍されるお二人に お話を聞いてみました



狛江消防署警防課消防係
椿山彩さん

東京消防庁音楽隊に憧れて、平成17年に東京消防庁へ入庁。麹町消防署、東京消防庁音楽隊を経て平成25年10月より狛江消防署に勤務している。趣味はウィンタースポーツ、クラリネット、ドライブ。

Q1. どんなお仕事をされているか教えてください。

「通信担当」という仕事をしています。災害現場で司令塔の役目を果たす指揮隊車の運行を任されています。赤色灯の点灯及びサイレン吹鳴のもと、緊急走行で災害現場に出場し、災害推移や部隊の活動状況を逐一、無線を使って立川にある本部に報告することが任務です。

Q2. 消防士という職業を選んだ理由を教えてください。

学生の頃吹奏楽部でクラリネットをやっていたので、音楽隊に入隊したかったんです。音楽隊にいた時には狛江に演奏しに来たこともあります！両親が車関係の仕事をしている影響で、車に乗る仕事にも興味がありました。今はポンプ車を運転する資格も持っていますよ。

Q3. 職場で感じる男女の違いや困ったことがあれば教えてください。

事務も多いですが、やはり力仕事が多いので、どうしても女性にはできないことがあります。男女で考え方や視点が違うと思うので、男性ができない、気づかない穴を見つけようと思って仕事をしています。

Q4. 消防士になって、理想と現実の違いがあれば教えてください。

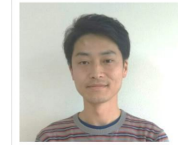
気合と根性！体もゴツくて怖い人が多い！というイメージでしたが、実際はみんな優しく色々と助けてくれるので、ありがたく甘えてしまうこともあります。もともと体力のある方ではなかったけれど一生懸命やれば認められるんだと思いました。ちなみに握力は35kgです！

Q5. 男性の多い職場で働く女性として、周りに気遣ってもらっていることはありますか。

困っているときに助けてもらえますが、それは女性だからだと感じたことはありません。育児休業等はきちんと取れる職場で、最近では男性が育児休業を取得するケースも出てきています。私自身も結婚、出産してもこの仕事を続けたいと思っています。

Q6. 「男女共同参画」について知っていること、意識していることはありますか。

男性社会の中でも女性として活躍したい、女性だからこその能力を発揮できるものを探していきたいと思っています。ずっと現場にいたいですが、40代、50代と体力は衰えていくので、その時の立場と状況に応じた仕事の仕方を考えていきたいです。



狛江市立三島保育園
織畑真さん

「子どもが好きだから」と、幼稚園教諭免許と保育士資格を取得。4歳、1歳のお子さんを持つ現役パパ。歌もピアノも得意。狛江市立保育園では初めての男性正職員保育士で、現在の園に勤めて7年目。

Q1. どんなお仕事をされているか教えてください。

保育士の仕事は、大きく分けると子どもの育ちの支援と保育者の支援です。僕は年長クラスの24人を担当していて、就学に向けて自分の意見を言えるようにしたり、集団遊びを通してチームワークを育んだりしています。

Q2. 保育士という職業を選んだ理由を教えてください。

「子どもが好きだから」という一言に尽きます！

Q3. 職場で感じる男女の違いや困ったことがあれば教えてください。

男性用更衣室もあるし、トイレは大人用のものが2つあります。女性の方が気を遣ってくれているかもしれませんが…。男だからこうしなきゃという思いはなく、個人の得意なところを活かして保育を提供したいと思っています。男性は力があるので、ダイナミックな遊びやボールの投げ方の指導は得意です。

Q4. 保育士になって、理想と現実の違いがあれば教えてください。

子どもと遊ぶことが仕事と思われがちですが、実際はクラスのこと、家庭の支援、指導計画など事務や考える事が多いです。そして、保育士は子どもの命を預かる専門職です。女性が多い仕事であることは覚悟の上入ったので、そこまで抵抗はありません。でも、男性でも長く続けられるような環境を整えてもらいたいですね。

Q5. 女性の多い職場で働く男性として、周りに気遣ってもらっていることはありますか。

職場のみんながお母さんのようで、まめに声をかけてくれます。自分もそういう職員になると、日々勉強させてもらっています。

Q6. 「男女共同参画」について知っていること、意識していることはありますか。

「性別関係なく活躍しよう」というイメージです。男女の区別は必要ですが、差別とは違います。男女それぞれが得意なことを活かして役割を持ち、コミュニティを動かせるようにしたいと思っています。

家庭では、子育て中の妻に自由な時間を持ってもらえるように、早く帰って子どもとの時間を増やす工夫をしています。